



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月7日

上場会社名 ジャパンフーズ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 2599 URL <https://www.japanfoods.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 細井 富夫  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO (氏名) 西田 健一 TEL 0475-35-2211  
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 -  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	9,357	22.6	1,026	—	1,316	752.2	990	566.8
2023年3月期第3四半期	7,632	2.0	△31	—	154	3.6	148	△13.7

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,087百万円 (299.7%) 2023年3月期第3四半期 272百万円 (31.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	205.49	—
2023年3月期第3四半期	30.81	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	21,269	8,447	39.7
2023年3月期	20,871	7,490	35.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 8,447百万円 2023年3月期 7,490百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	10.00	—	17.00	27.00
2024年3月期	—	10.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	17.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,300	12.1	680	370.8	890	182.5	700	184.0	145.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	5,100,000株	2023年3月期	5,100,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	277,822株	2023年3月期	277,113株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	4,820,907株	2023年3月期3Q	4,822,887株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての内容等については、四半期決算短信（添付資料）P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付け変更による経済活動の正常化、賃上げやインバウンド消費の増加により、景気回復への動きが見受けられましたが、一方で、円安や資源高に起因した物価高による個人消費の低迷が懸念されるなど、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

国内飲料業界につきましては、7月以降の全国的猛暑による消費の押し上げがあったものの、小売価格の改定や物価高による消費者の買い控えの影響が大きく、業界全体の販売数量は、前年同期比1%減（飲料総研調べ）となりました。

このような状況下、当社グループでは、「ふ・け・か（防ぐ・削る・稼ぐ）」を更に進化させた「品質経営」を全社をあげて推進し、製品・サービスと業務プロセスの品質を高め、無形資産（人的資本・技術ノウハウ）の最大活用に伴うあらゆる生産性の向上、新製品の積極受注や新たな販売領域の創出により、収益を最大化し、財務体質の改善に努めてまいりました。また、サステナビリティに関する重要課題を設定し、その達成により、経済価値と社会価値を両立させた「100年企業」を引き続き目指してまいります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は9,357百万円（前年同期比22.6%増）、営業利益は1,026百万円（前年同期は営業損失31百万円）、経常利益は持分法による投資利益の増加（当第3四半期連結会計期間では111百万円）等もあり、1,316百万円（前年同期比752.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は990百万円（前年同期比566.8%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりであります。

#### (国内飲料受託製造事業)

国内飲料受託製造事業につきましては、消費者の買い控えによる業界全体の販売数量の減少がありましたが、新たな販売領域を含めた全ての客先の受注拡大に努めたことにより、当第3四半期連結累計期間における受託製造数は32,995千ケース（前年同期比15.0%増）となりました。また、原材料の高騰等による原価の増加がありましたが、政府のエネルギー価格抑制策の効果や、生産性向上（有形固定資産の耐用年数変更に伴う減価償却費の減少を含む）によるコスト改善に努めたことにより、セグメント利益は1,051百万円（前年同期比はセグメント損失17百万円）となりました。

#### (海外飲料受託製造事業)

海外飲料受託製造事業（中国、連結対象期間：2023年1月から9月期）につきましては、中国政府が「ゼロコロナ」政策を撤廃したことにより、1月に新型コロナウイルス感染症拡大の影響で受注が一時低迷しましたが、一方で、春節明け以降、人流回復により、受注が好調に推移したことに加え、前期の新ライン増設に伴い、製造能力が強化されたことにより、セグメント利益は248百万円（前年同期比72.6%増）となりました。

#### (その他の事業)

水宅配事業及び水宅配フランチャイズ事業等につきましては、新規加盟店の立ち上げの進捗の遅れや、2022年10月にウォーターサーバーの価格改定を行った影響により、販売が低迷したことで、セグメント利益は17百万円（前年同期比41.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、4,963百万円となり、前連結会計年度末に比べ847百万円増加いたしました。これは主に、売掛金や商品及び製品が減少したものの、現金及び預金や電子記録債権が増加したことによるものであります。

固定資産は、16,305百万円となり、前連結会計年度末に比べ449百万円減少いたしました。これは主に、固定資産の減価償却によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、4,228百万円となり、前連結会計年度末に比べ494百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金が増加したものの、買掛金や未払金、未払法人税等が増加したことによるものであります。

固定負債は、8,593百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,053百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金の減少によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、8,447百万円となり、前連結会計年度末に比べ956百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期連結業績予想につきましては、2023年5月9日に公表しました予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	973,325	1,948,545
電子記録債権	843,334	1,212,512
売掛金	1,800,598	1,437,681
商品及び製品	183,421	15,302
原材料及び貯蔵品	195,627	248,272
その他	119,783	101,047
流動資産合計	4,116,091	4,963,363
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	15,686,601	15,697,167
減価償却累計額	△8,196,545	△8,582,391
建物及び構築物 (純額)	7,490,055	7,114,775
機械装置及び運搬具	29,308,822	28,306,797
減価償却累計額	△23,589,451	△22,995,940
機械装置及び運搬具 (純額)	5,719,370	5,310,856
工具、器具及び備品	970,794	931,442
減価償却累計額	△814,287	△787,459
工具、器具及び備品 (純額)	156,506	143,982
土地	484,898	484,898
リース資産	589,328	593,883
減価償却累計額	△162,674	△211,009
リース資産 (純額)	426,653	382,874
建設仮勘定	19,310	66,178
有形固定資産合計	14,296,795	13,503,566
無形固定資産	415,296	407,992
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	27,672	32,057
その他	2,016,111	2,362,358
投資その他の資産合計	2,043,783	2,394,416
固定資産合計	16,755,874	16,305,976
資産合計	20,871,966	21,269,339

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	776,080	1,048,229
短期借入金	500,000	—
1年内返済予定の長期借入金	1,350,864	1,338,964
リース債務	86,812	92,229
未払金	825,875	1,152,602
未払法人税等	45,876	332,211
賞与引当金	46,647	72,893
役員賞与引当金	4,581	15,906
その他	97,267	175,294
流動負債合計	3,734,005	4,228,331
固定負債		
長期借入金	8,309,410	7,317,687
リース債務	284,305	218,960
固定資産撤去費用引当金	396,000	396,000
資産除去債務	657,285	660,640
その他	26	14
固定負債合計	9,647,027	8,593,302
負債合計	13,381,033	12,821,633
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	628,800	628,800
資本剰余金	272,400	273,031
利益剰余金	6,357,472	7,217,933
自己株式	△264,624	△266,245
株主資本合計	6,994,048	7,853,519
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	431,466	531,633
退職給付に係る調整累計額	65,417	62,552
その他の包括利益累計額合計	496,884	594,185
純資産合計	7,490,932	8,447,705
負債純資産合計	20,871,966	21,269,339

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	7,632,035	9,357,402
売上原価	6,265,027	6,820,452
売上総利益	1,367,007	2,536,949
販売費及び一般管理費	1,398,746	1,510,438
営業利益又は営業損失(△)	△31,738	1,026,511
営業外収益		
受取利息	40	58
保険配当金	3,491	—
持分法による投資利益	164,758	256,269
補助金収入	56,253	68,240
その他	31,928	20,074
営業外収益合計	256,471	344,642
営業外費用		
支払利息	60,512	50,938
支払手数料	3,921	753
その他	5,838	3,191
営業外費用合計	70,271	54,882
経常利益	154,461	1,316,271
特別利益		
固定資産売却益	2,298	—
特別利益合計	2,298	—
特別損失		
固定資産撤去費用	10,035	—
特別損失合計	10,035	—
税金等調整前四半期純利益	146,724	1,316,271
法人税等	△1,850	325,599
四半期純利益	148,574	990,671
親会社株主に帰属する四半期純利益	148,574	990,671



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	148,574	990,671
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	△11,524	△2,865
持分法適用会社に対する持分相当額	135,131	100,167
その他の包括利益合計	123,606	97,301
四半期包括利益	272,181	1,087,973
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	272,181	1,087,973

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注4)
	国内飲料 受託製造	海外飲料 受託製造 (注1)	計				
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	7,528,923	—	7,528,923	103,111	7,632,035	—	7,632,035
外部顧客への売上高	7,528,923	—	7,528,923	103,111	7,632,035	—	7,632,035
セグメント間の内部 売上高又は振替高	31	—	31	1,115	1,146	△1,146	—
計	7,528,954	—	7,528,954	104,227	7,633,181	△1,146	7,632,035
セグメント利益又は 損失 (△)	△17,316	144,092	126,776	29,303	156,080	△1,619	154,461

(注) 1. 「海外飲料受託製造」は、持分法適用会社で構成されております。

2. 「その他」の区分は、水宅配事業及び水宅配フランチャイズ事業等を含んでおります。

3. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△1,619千円は、セグメント間取引に係る未実現利益の消去等であり  
ます。

4. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注2)	合計	調整額 (注3)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注4)
	国内飲料 受託製造	海外飲料 受託製造 (注1)	計				
売上高							
顧客との契約から生 じる収益	9,247,614	—	9,247,614	109,788	9,357,402	—	9,357,402
外部顧客への売上高	9,247,614	—	9,247,614	109,788	9,357,402	—	9,357,402
セグメント間の内部 売上高又は振替高	68	—	68	1,299	1,367	△1,367	—
計	9,247,682	—	9,247,682	111,087	9,358,770	△1,367	9,357,402
セグメント利益	1,051,689	248,726	1,300,415	17,087	1,317,503	△1,231	1,316,271

- (注) 1. 「海外飲料受託製造」は、持分法適用会社で構成されております。  
 2. 「その他」の区分は、水宅配事業及び水宅配フランチャイズ事業等を含んでおります。  
 3. セグメント利益の調整額△1,231千円は、関係会社からの受取配当金の消去等であります。  
 4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。